

## 第3回 JSCTR モニタリング担当者検定試験のお知らせ

日本臨床試験学会(JSCTR)では、臨床試験に携わる専門職全体の知識と技術の向上を図る活動の一環として、スタディマネジャー(StM)、臨床データマネジャー(CDM)及びモニタリング担当者(MO)の検定並びに認定制度を発足させています。

このたび、臨床試験に関する基本的知識(GCP パスポート相当)および『だれでもわかる臨床試験のモニタリング:JSCTR モニタリング担当者テキストブック』(JSCTR 監修、じほう、2024年)に記載されているモニタリングに関する知識についてその習熟度を確認することを目的として、「第3回 JSCTR モニタリング担当者検定試験」を下記のとおり実施いたします。

日 時	2026年5月30日(土) 13:30~15:00(90分間・80問)
場 所 (受験形式)	IBT(Internet Based Testing)方式のコンピュータ試験により、ご自宅等インターネット環境のあるPCをご用意いただければ全国どこからでも受験可能です。 ※受験環境の詳細は次頁を参照のこと
受験資格	特になし(モニタリング担当者の実務経験は問いません)。 ※日本臨床試験学会非会員の方も、JSCTR モニタリング担当者検定試験の受験は可能です。 ※旧 JSCTR モニタリング技能検定(基礎コース)とは内容が異なります。
受験費用	8,000円(会員)、10,000円(非会員) ※ JSCTR 賛助会員様の受験費用は会員価格となります(申込時に申告された方のみ)。 ※ 入金期限: 2026年5月15日(金)15時 ※ お支払いはクレジットカード、コンビニ払い、銀行振込が可能です。 (賛助会員企業様の団体申込については事務局までご相談ください) ※ 原則として入金後の返金はいたしませんので予めご了承ください。 ※ 合格者には、追加費用なしで「合格証(A4版紙製)」を交付いたします。
申 込	申込期間: 2026年4月13日(月)~2026年5月14日(木)15時 ・本募集要項、試験概要を確認の上、「 <a href="#">モニタリング担当者検定試験申請フォーム</a> 」よりお申し込みください。 ・受験費用のお支払い方法は申込完了後、メールにてお知らせいたします。
備 考	※試験の出題範囲は、臨床試験の基礎知識(JSCTR認定GCPパスポート®相当)、2026年4月9日時点で最新の臨床研究法と関連通知、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針及びガイダンス、『だれでもわかる臨床試験のモニタリング JSCTR モニタリング担当者テキストブック』(株式会社じほう、2024)(JSCTR 正会員向け割引販売有)+「臨床研究法改正に伴う修正情報(テキストブック内の「はじめに」部分に記載されている資料参照アドレス上で公表)」 ※「モニタリング担当者検定試験」ではテキスト類の持ち込みを【可】としております。 (ただし、IBT試験システムの仕様上、各種持込いただけるテキストは【紙版】を想定しております) ※ 旧 JSCTR モニタリング技能検定(基礎コース)取得者は「JSCTR 認定モニタリング担当者試験」への受験資格を付与するため、認定試験のための本検定試験の受験は不要です。ただし、検定試験の受験は妨げません。 ※ その他、詳細は日本臨床試験学会認定制度(モニタリング担当者検定・認定)規則をご参照ください。

## ■ IBT 試験受験について

### 【受験環境（場所）】

- ・**〈必須〉インターネット接続が可能な、カメラ付き PC をご用意できること。**
  - ※Web カメラで本人確認を行います。カメラは外付けでも構いません。
- ・受験中、ご自身以外の方がPC 画面内に原則、入ってこれない環境をご用意できること。  
(試験中の長時間の離席や Web カメラに本人以外が映る場合は不正とみなされる場合がございます)
- ・上記が用意できる個室環境であれば自宅、職場ほか受験場所は問いません。  
(日本時間でご案内している時間で対応可能であれば国外からの受験も可能です)

### 【PC・ネット環境について】

- ・Web カメラ付きパソコン  
(本人確認のため受験中はカメラをオンにさせていただきます / 外付け可)
- ・インターネットにつながるパソコンであれば、Windows、Mac のどちらからの受験も可能です。  
※[動作環境 詳細](#)：「顔認証機能（オプション）をご利用の場合」をご確認ください
- ※なお、Wi-Fi が途中で切れた際は、試験終了時まで通信環境が回復、テザリングなどに切り替えていただき、試験終了・解答提出時にインターネットに接続できれば受験は完了となります。
- ・本試験はタブレット端末、スマートフォンでの受験は禁止させていただきます。  
(利用する試験システムへはタブレット端末・スマートフォンでもアクセス可能ですが、当試験に関して、タブレット端末・スマートフォンによる受験環境チェックは対応しておりませんので予めご了承ください)

### 【システムへの事前ログインと動作確認用テストについて】

- ・お申し込み終了後（試験 1 週間前頃を予定）、試験で使用するシステムの URL をお送りします。当日スムーズに受験に進んでいただくためにも、お送りした URL から事前に「マイページ」にログインし、パスワードの設定をお願いしております。
- ・また、受験者の皆さまのマイページには「動作環境 確認用テスト」をご案内いたしますので、インターネット環境が問題ないか、顔認証やテストの提出まで問題なく進めるかなどセルフチェックいただくことが可能です。  
受験本番時のトラブルの可能性を最小限にするため、確認用テストは必ず受験ください。

### 【不正防止について】

- ・Web カメラを利用した AI による本人確認（成りすまし防止、離席監視）を行います。  
試験後、疑義の問い合わせに対し、正当な理由がない場合には不合格となります。  
妥当な事由があった場合にも不合格判定となった場合には、翌年以降に再受験頂く場合がございます。
- ・別画面（タブ）を開いて検索・別アプリを起動しようとする強制終了する機能（カンニング防止）があります。  
一定時間以上、別画面表示は試験自体が強制終了となりますのでご注意ください。